

静岡新聞で学ぼう

町

環境から着想



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 9月6日朝刊東部版

小山中生、妖精の構想練る

小山町立小山中は5日、地元の成美地区中心部で10~11月に開かれる芸術イベント「アートウオークおやま」の展示作品の構想を練るワークショップを行った。 作品の題材は、出現場所によって形や表情が違う妖精「ゴブリン」。全校生徒が町の環境や町民の人柄に着想を得て、作品にしてほしいゴブリンの姿を考えた。

制作アーティスト指導 芸術イベント展示へ



とされる妖精。特定の一トの小中大地さん(37わり、森羅万象に宿る一を担当するアーティスゴブリンは欧州に伝一姿形はない。作品制作

が講師を務めた。 生徒はまず町の魅力 な。「豊かな自然に溶 け込むゴブリンの姿を追い求め 大。「豊かな自然に溶 りた。「豊かな自然に溶 りか」「山の緑を追い求め 上、10月22日~11月2日~11月22日~11月6 し、10月22日~11月6 日のイベントで商店街 であば生徒が制作する。一 が講師を移めた。

〕見出しの「妖精」	は何と読みますか。	ひらかなで書きましょう。
()	

②記事中の「ゴブリン」とはどんなものですか。記事から読み取って書きましょう。

(•	١
(,	,

③生徒は何から着想を得て「ゴブリン」の姿を考えていますか。

/		\
(
(,
•		•

④あなたが住む市町の特色を表す「ゴブリン」の構想を考え、その説明を20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、図画工作、美術、総合)



静岡新聞で学ぼう

町

民

柄

解答例



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 9月6日朝刊東部版

小山中生、妖精の構想練る

小山町立小山中は5日、地元の成美地区中心部で10~11月に開かれる芸術イベ ント「アートウオークおやま」の展示作品の構想を練るワークショップを行った。 作品の題材は、出現場所によって形や表情が違う妖精「ゴブリン」。全校生徒が 町の環境や町民の人柄に着想を得て、作品にしてほしいゴブリンの姿を考えた。

制作アーティスト指導 芸術イベント展示へ



小中さんは生徒の意

②記事中の「ゴブリン」とはどんなものですか。記事から読み

ようせい

取って書きましょう。

①見出しの「妖精」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

欧州に伝わり、森羅万象に宿るとされる妖精で、特定の 姿はなく、出現場所によって形や表情が違う。

③生徒は何から着想を得て「ゴブリン」の姿を考えていますか。

(町の環境(魅力や特色)や町民の人柄)

④あなたが住む市町の特色を表す「ゴブリン」の構想を考え、そ の説明を20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)大きなクスノキにひっそりと住むゴブリン。(20字) お茶の葉の上にちょこんと座るゴブリン。(19字) ウナギの形をしたとても細長いゴブリン。(19字) 笑顔でみんなに挨拶しているゴブリン。(18字) など

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、図画工作、美術、総合)

名前